

*本ニュースリリースは、東洋ビジネスエンジニアリング株式会社、日本ヒューレット・パッカード株式会社、日本オラクル株式会社の各社から配信しております。重複して受信される場合がありますが、予めご了承ください。

News Release

2010年1月18日

東洋ビジネスエンジニアリング株式会社
日本ヒューレット・パッカード株式会社
日本オラクル株式会社

東洋ビジネスエンジニアリング、日本 HP と日本オラクル 製造業向け統合基幹業務システムのグループ展開を支援するソリューションを提供開始 ～国際会計基準対応に向けて企業グループの統合基幹システムを統合 IT インフラ上で実現～

東洋ビジネスエンジニアリング株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：石田 壽典、以下 B-EN-G）、日本ヒューレット・パッカード株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員：小出 伸一、以下日本 HP）と日本オラクル株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長 最高経営責任者：遠藤 隆雄、以下 日本オラクル）は、製造業向け基幹業務システムのグループ展開を支援するソリューションの提供において協業を開始することを発表します。

2015年から適用が義務付けられる国際会計基準対応では、企業の経営方針に及ぼす影響は大きく、グループ全体の情報システムや業務プロセスにも変革が求められます。これらの課題を解決するソリューションとして再度注目されているのがグローバル対応の ERP パッケージと、関連会社や海外子会社を含めた企業グループ全体のシステムを低コストで統合可能な IT インフラです。

本協業では、オラクルの基幹業務パッケージ「Oracle E-Business Suite R12」と日本 HP の IT インフラ統合ソリューション「HP BladeSystem Matrix」を組み合わせて提案します。さらに B-EN-G が「Oracle E-Business Suite R12」をベースとした製造業向け短期導入テンプレート「b-MD (Business Enhancer for Manufacturing / Discrete)」を活用し、国際会計基準に向けた企業グループ全体の経営パフォーマンス管理の高度化を支援する統合基幹業務システムを構築します。「Oracle E-Business Suite R12」を、「HP BladeSystem Matrix」で稼働させるためのパフォーマンス・チューニング（性能向上のための技術調整）や技術検証を完了した最適構成で顧客に統合的に提供することで、導入期間の短縮と早期 ROI 達成を支援します。

B-EN-G の提供する「b-MD」は、「Oracle E-Business Suite R12」の財務会計とサプライチェーン管理機能を中心に、製造業のほぼ全ての基幹業務領域を統合した業務モデルおよびシステムアーキテクチャが実装されています。特に国際会計基準対応に必要なマネジメントアプローチ(*1)と複数帳簿や収益認識に関する機能を備えており、導入期間を従来の約 30%短縮することが期待できます(*2)。また、日本 HP

が提供する「HP BladeSystem Matrix」は、拡張性、電源冷却効率に優れたブレードサーバー「HP BladeSystem」に仮想化ソリューションを実装し、基幹業務システムの運用効率を高める自動化機能、管理機能が統合されています。「HP BladeSystem」のテンプレートを利用することで、今まで手作業によるセットアップで半日から1日かかっていた作業が、数分の作業に短縮されます(*3)。「Oracle E-Business Suite R 12」の基盤として使用されているオラクルの最新データベース製品「Oracle Database 11g R2」のグリッドコンピューティング技術やデータ圧縮機能なども最大限に活用し、基幹業務システムの企業グループ全体への展開に最適かつ効率的なITインフラの構築と、さらにはプライベートクラウド形式による企業グループ内展開も可能にします。

*1 マネジメントアプローチ：企業経営における意思決定と業績評価の指標として、経営者が企業を事業の構成単位（セグメント単位）に分別した情報をベースにする方法。IFRS（国際会計基準）では、マネジメントアプローチに基づいたセグメント情報の開示が求められている。

*2 B-EN-Gのモデルケースでの比較

*3 HPのモデルケースでの比較

3社は共同マーケティング活動の一環として「IFRS時代のグループ経営—これを支えるIT基盤とは～グループ経営革新の好機として」と題したセミナーを2010年2月4日（木）に日本HP本社にて開催します。

参考リンク

- ・日本オラクルの国際会計基準対応ソリューション概要

<http://www.oracle.co.jp/campaign/cfo/ifrs/index.html>

- ・「HP BladeSystem Matrix」概要

<http://www.hp.com/jp/matrix>

- ・3社共催セミナー「IFRS時代のグループ経営—これを支えるIT基盤とは～グループ経営革新の好機として」

<http://h50146.www5.hp.com/events/seminars/info/1002/0204ifrs.html>

●東洋ビジネスエンジニアリング株式会社について（<http://www.to-be.co.jp/>）

東洋ビジネスエンジニアリング株式会社は、日本で最初にERP導入支援プロジェクトを成功させて以来、国内のERP市場をリードし「ものづくり日本」のプライムパートナーとしてお客様の業務改革と事業の発展に貢献するソリューションをワンストップで提供するビジネスエンジニアリング企業です。

●日本HPについて

HPは、テクノロジーが人々の暮らしやビジネス、政治、そして社会に有意義な変化をもたらすように、新たな可能性を創出します。またHPは、世界最大のIT企業として、プリンティング、PC、ソフトウェア、サービス、ITインフラストラクチャなどを含む幅広いポートフォリオを結集し、お客様の問題に対するソリューションとして提供しています。HP（ニューヨーク証券取引所：HPQ）の詳しい情報については、下記のサイトでご覧になれます。<http://www.hp.com>

日本ヒューレット・パッカード株式会社（日本 HP）は HP の日本法人です。（<http://www.hp.com/jp/>）

●日本オラクルについて

日本オラクル株式会社は、オラクル・コーポレーションの日本法人として 1985 年に設立されました。国内を拠点とした情報システム構築のためのソフトウェア製品、ソリューション、コンサルティング、サポートサービス、教育の事業を展開しています。1999 年 2 月 5 日に店頭市場へ株式公開、2000 年 4 月 28 日に東証一部上場。従業員数 2,129 名（2009 年 11 月末現在）。

■ 報道関係者からのお問い合わせ

東洋ビジネスエンジニアリング株式会社

業務管理本部 広報 猪野

電話：03-3510-1615 / FAX：03-3510-1624

お問い合わせ：<http://www.to-be.co.jp/contact/inquiry-ir.html>

日本ヒューレット・パッカード株式会社

EB 広報担当 中島

TEL:03-3512-7120 E-mail:japan.pr@hp.com

日本オラクル株式会社 広報室 石川

TEL:03-6834-4834 FAX:03-6834-6144 E-mail: Junko.Ishikawa@oracle.com

プレスルーム <http://www.oracle.co.jp/press>